

外出先では

When You Are Out
出门在外时
เมื่ออยู่นอกบ้าน

■ スーパー・デパート・ホームセンター

エレベーターホールや比較的商品の少ない場所、柱付近に身を寄せてください。

ガラス製品や瀬戸物、その他、陳列棚の商品などの落下・転倒に注意しましょう。

慌てて出口に殺到せず、係員の指示に従いましょう。

エレベーターが動いていたとしても、エレベーターによる避難はしないようにしましょう。

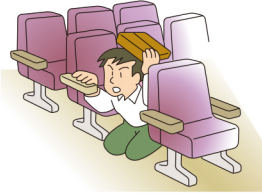


■ 映画館・市民ホール

天井からの落下物や窓ガラス等に注意しながら、安全な場所に避難してください。

停電しても誘導灯や非常灯がつかますので、慌てずに、係員の指示に従いましょう。

慌てて出口や階段に殺到しないようにしましょう。また、事前に避難口を確認しておきましょう。

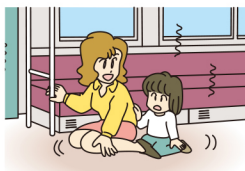


■ バス・電車

座席に座っているときは、頭部を保護して姿勢を低くします。

立っているときは、つり革や手すりをしっかり握って転倒を防止します。

勝手に車外に出ると二次災害につながります。乗務員の指示に従いましょう。

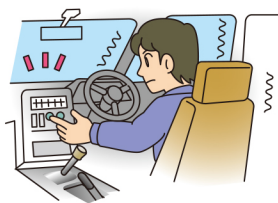


■ 車を運転中

急ブレーキは禁物です。ハンドルをしっかり握り徐々に減速し、道路の左側に駐車します。

避難の必要があるときは、キーはつけたまま、ドアをロックせずに避難します。

車を離れるときは、連絡先を見やすいところに残し、車検証などの貴重品は持って出ます。



■ 歩行中

瓦や割れたガラス、看板などが落下してこないか、塀や自動販売機などが倒れてこないか注意してください。

電柱なども危険ですから離れてください。

カバンや手荷物などで頭を保護し、頑丈な建物などに避難します。



地震の揺れと被害想定

震度 0

人は揺れを感じませんが、地震計には記録されます。



震度 1

屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいます。



震度 2

屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じます。



震度 3

屋内にいるほとんどが、揺れを感じます。



震度 4

ほとんどの人が驚きます。電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、座りの悪い置物が倒れることがあります。



震度 5弱

大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じます。棚にある本などが落ちることがあります。



震度 5強

物につかまらなると歩くことが難しく、固定されていない家具が倒れることがあります。



震度 6弱

立っていることが困難になり、ドアが開かなくなったり、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがあります。



震度 6強

はわないと動くことができません。固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなります。



震度 7

耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがあります。耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなります。

